



市内初！！ “防空壕跡の溜水を消防用水に活用する覚書” を締結します！

西消防署と社会福祉法人ハマノ愛生会は、大規模地震発生時や異常気象等で断水や水不足が発生した際に、西区の社会福祉法人「ハマノ愛生園」敷地内防空壕跡の溜水（約100トン）を消防用水として活用するための覚書を締結します。

1 実施日時

令和3年3月11日（木）
午後2時00分から2時30分まで



2 実施場所

ハマノ愛生園 会議室（裏面案内図参照）
横浜市西区浅間台6番地



3 締結式参加者

- (1) 社会福祉法人ハマノ愛生会
- (2) 西消防署

防空壕跡の入口と内部

4 防空壕跡の溜水について

敷地内に現存する防空壕跡について歴史的な経緯は不明ですが、ハマノ愛生園が設立された昭和27年以前から存在したとされています。調査によると人的に彫られた人工物であり、長いところで約70メートル、高さ約1.8メートル、幅は約3メートルあり、この中に約100トンの水が溜まっています。

現在は入り口が施錠され、内部へは立入りできない状態となっています。

裏面あり

5 その他

- (1) 取材を希望される場合は、事前に下記お問合せ先までご連絡いただき、当日は 12 時 50 分までに直接会場にお越しください。
- (2) 災害等の発生等により、締結式を中止又は一部縮小する場合があります。その際は、取材申込みをいただいた方へご連絡させていただきます。

【案内図】



【交通アクセス】

- ・JR・東急・京浜急行・相模鉄道・市営地下鉄 横浜駅西口 下車 徒歩 15 分
- ・市営バス 34・35・44・83・87 系統 横浜駅から乗車約 5 分 「浅間下」 下車
- ・自動車でお越しの際は、事務所の指示により敷地内に駐車して下さい。

お問合せ先

消防局西消防署警防課長 目守 高史 Tel 045-313-0119